

平成21年10月22日
神付市民農園管理組合

神付の里も秋が深まって、美味しい新米を口にする季節になりました。今年は比較的天候に恵まれて、大根や白菜といった野菜も順調に育ち、休みになると家族連れでサツマイモを楽しそうに掘っているほほえましい光景が見られます。

ピザを焼く石釜が交流館横に出来上がりました。これまで食べず嫌いでしたが、食べてみると美味しかったこと、つぎに焼くのが待ち遠しい気がします。ピザ釜がまた農園自慢の一つになりました。

さて、早いもので農園も皆さんのご協力をいただいて、開園以来5回目の収穫祭を迎えることとなりました。多くの皆さんのご参加をお願いいたします。

秋の収穫祭

11月15日(日) 午前10時 (雨天決行)

講演「食と農のあり方」

NPO ひょうご農業クラブ理事長 増田大成 (ひろしげ) 氏
元コープ神戸副理事長。現在、野菜店、レストラン、宅配給食などを行い、生産者と消費者を結ぶ活動に取り組む。また、宍粟市の限界集落といわれる地域で放棄田を復活させる活動を実践中。

品評会 自分の畑でつくった野菜を出品して下さい。

(参加賞と優秀作品には賞品あり)

新米の試食

参加費 中学生以上 500円 小学生 300円 幼稚園以下無料

参加される方は、交流館内のボードに名前を書いて下さい。



たまねぎオーナーを募集

たまねぎオーナーを募集します。場所は貸農園 A ゾーンから 100m ほど離れた少し遠い場所になりますがご利用下さい。1 区画 1, 500 円 (畝の長さ 5m)。畑の準備は今月中に出来ます。また、たまねぎ苗も 11 月から農園で販売します。

申し込みは、交流館内のボードに貼ってある申込書に名前を書いて下さい。

神付・産土の森の会からのお知らせ

植物観察会を 10 月 31 日 (土) に実施。樹木医の案内で神付・産土の森を散策しながら、森林の生態や樹木などについて分かりやすくお話しをしていただきます。

集合時刻と集合場所、午前 9 時 (解散は 14 時頃)、神付・ふるさと村交流館前

参加者、小学 3 年生以上 (ただし、中学生以下保護者同伴)、弁当持参、雨天中止、

会費、無料

応募は一般の方 (定員 20 名) を対象にしていますが、まだ余裕がありますので、皆さんご参加下さい。

10 月 27 日(火)までに農園掲示板に氏名及び参加人数を記入、ただし、参加者多数の場合は先着順となります。

お願い

野菜の残渣は肥料にします。ネットや、ビニールの紐、竹などは必ず分別してください。

冬には皆様の畑の溝をさらえますが、溝の上に資材やボックスを置かれている方が見られます。機械が当たって壊すこともありますので、畑の中へ置くようにしてください。